

綾ひやらひやーつウォーク のルール

1. 笑顔であいさつしましょう。
 2. ゴミはきちんと持ち帰りましょう
 3. 田畠の作物や植物、
動物の採取はしないこと
 4. 火災防止のため、火気の取り扱いに
注意すること。
 5. 地域住民にとって、
迷惑となる行為はしないこと。

綾町役場から県道26号宮崎・須木線を西に照葉大吊橋方向へ。
欄干に**カモシカ**の乗っている「上畠橋」を渡って、最初の家を左に曲がると上畠公民館です。公民館前の公園も駐車可。(綾町役場から車で約10分)
(道を  で表示)



自然と人が 共生するまち 紅葉

日本最大級の照葉樹林を有する綾町は、半世紀にわたって森を守り、自然と共生する地域づくりを進めてきました。全国に先駆けて推進した有機農業や手づくり工芸の里づくり、花いっぱい運動、綾の照葉樹林プロジェクトなど官民挙げての取り組みは高い評価を得、2012年ユネスコエコパークに登録されました。雄大な自然と自然の恵みに感謝しながら生きる人々が綾なす美しいまちを見て触れて全身で感じてください。

※ユネスコエコパーク(生物圏保存地域)とは
ユネスコが人間と自然の共存を目指して1971年に発足した「人間と生物圏計画」の中心となる事業。日本では綾地域のほか、屋久島」「大台ヶ原」「白山」「志賀高原」「南アルプス」「只見」の6ヶ所が登録されている。(H26年度現在)

綾町アクセス



- **JR・バス**

JR宮崎南駅下車～徒歩5分～宮交シティ（バスターミナル）
～国富・綾線（60分）～綾待合所
 - **飛行機・バス**

宮崎空港～（バス12分）～宮交シティ（バスターミナル）
～国富・綾線（60分）～綾待合所
 - **自動車**
 1. 宮崎西IC～国道10号線経由～（20分）
 2. 高原IC～国道268号線経由～（50分）
 3. 宮崎市～県道17号線経由（25分）

《もしもの時の連絡先》
綾町役場 ☎0985-77-1111 綾駐在所 ☎0985-77-1141

《バス・観光などの情報》

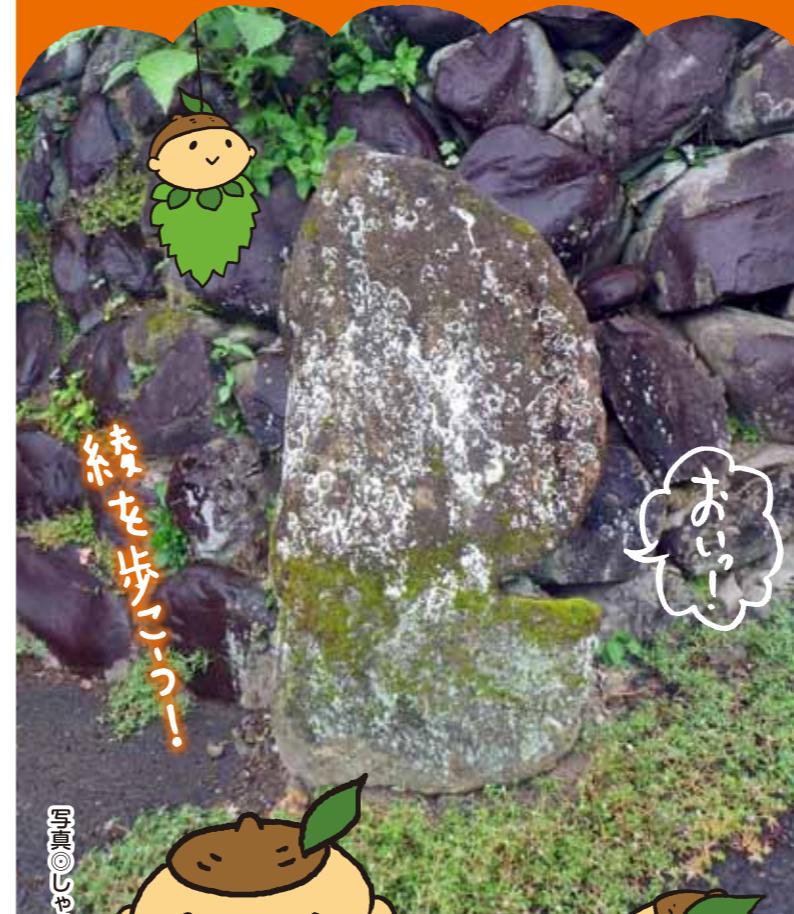
宮崎交通お客様バス案内センター	☎0985-51-5153 (9:00~18:00)土日
綾バス待合所(宮交タクシー)	☎0985-77-0127
レンタサイクル(綾町産業観光案内所)	☎0985-77-2727

地図:岩井友子 結デザインネットワーク
企画・編集:一般社団法人てるはの森の会 綾町地域づくりワーキング
◎平成26年度宮崎県口蹄疫ファンド事業で制作しました。

綴ひやらひや一つウォーク

上火田(うわばた)

コース



綾町 上畠地区へようこそ！

先人たちが守り残してくれた照葉樹の森から
今もなお、こんこんと湧き出る湧水のように、
親から子、子から孫へと代々語り継がれてきた
小さな文化が宿る上畠地区。ひとつの家族のよ
うな私たちの上畠地区を歩いてみませんか。そ
して、出会ったらぜひひ声をかけてください。

綺ひやらひやーつウォーク とは？



守り育んできた暮らしと里の自然に触れ、のんびりと多くの方が連なって歩き楽しむことをを目指しています。

※「ひやら ひや一つ」とは、ずらっと並んでいる様子（綾方言集より）

地元の人と触れ合いながら、ゆったりした気持ちで歩きましょう。

上畠(うわばた) コース



上畠 (うわばた) コース

コース説明

まずは、時間や天気と相談しながら、自分のペースで歩きましょう。

車は、上畠公民館前の公園内に、周りに注意して駐車しましょう。

スタートの上畠公民館から地図の番号順にまわりましょう。

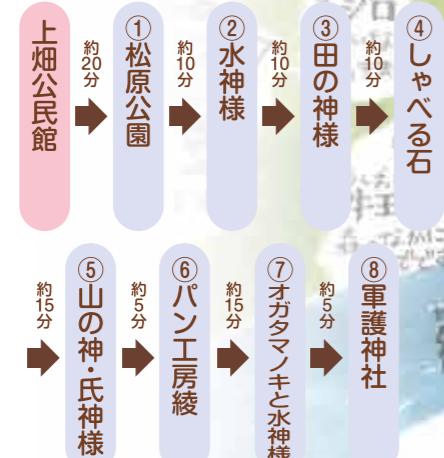
徒歩で約1時間30分のコースです。
1時間コースなら、①松原公園を飛びし、②の水神様へ直接向かいます。

トイレは3か所あります。
(上畠公民館駐車場・松原公園・パン工房綾)てるはの森の会・遊のトイレは声をかけてから使用しましょう。

怪我やトラブルについては自己責任ですので、十分お気を付け下さい。



公民館前の公園に駐車してね!



① 松原公園



サッカーフィールド沿いの親水公園。夏は泳げます!

② 水神様



竹やぶの中に水神様がひつそりたたずんでいる。

③ 田の神様



五穀豊穣を祈願した。とても身近な神様。

④ しゃべる石



呼ばれて振り返ると、飲み込まれてしまうという。みんな気をつけて!

⑤ 山の神様・氏神様



昔の山への入口。無事を祈願して山に入っていたんだよ!

⑥ パン工房綾



「天然酵母」のパン屋さん。焼きたての香りが…。
◎定休日:月、火曜日 WC

⑦ オガタマノキと水神様



水源を守るオガタマノキと水神様。オガタマノキは一円玉に刻印されているんだ。

⑧ 軍護神社



軍護神社、イボの神、田の神、切石六面觀音が祭られ、今でも大切にされてます。

